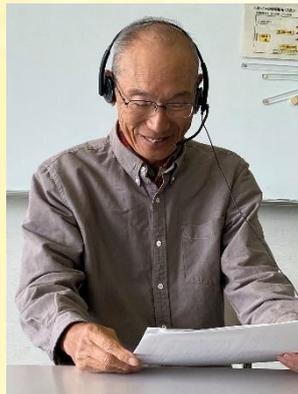


音訳ボランティア「かっこうの会」 ～お楽しみコーナー朗読会～



10月11日(金)、音訳ボランティアグループの「かっこうの会」が、ハロープラザで朗読会を行いました。「かっこうの会」は、音訳CDのリスナー(視覚障がい者)の皆さんに楽しんでもらおうと、市広報の音訳当番に併せて、お楽しみコーナーと題した朗読会を行い、会員一人ひとりが好きな書物などを持参し、朗読・録音して、声の広報と一緒に届けています。

まず全員で発声練習をした後、順番に様々なジャンルの本や新聞記事などを朗読しました。朗読後は、会員同士で朗読した内容について感想を語り合ったり、おしゃべりをしたり、終始和やかな雰囲気での朗読会が行われました。



那須塩原市では、かっこうの会(塩原地区)、くさのみ(西那須野地区)、のびる会(黒磯地区)の3団体が音訳ボランティアとして活動しています。これらの団体が、当番で市広報や社協だより、議会だよりを音訳し、録音・編集した音訳CDを市内のリスナーさんへ届けています。

かっこうの会は、40年以上の長きにわたり活動を続けている歴史あるボランティアグループで、現在は8名で活動しています。

